



第24回例会

2024.2.7

会員 70 名中 48 名出席 出席率 68.57%  
修正 56 名出席 出席率 80.00%  
メイクアップ 8 名

クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」

方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女兒のエンパワメント
3. DEI の促進
4. ポリオ根絶
5. ローターリー行動計画の実施

例会場：クーラクーリアンテサンパレス 福島市上町 4-30 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

◆会長挨拶 菅野 良二 会長



皆さんに報告があります。1月1日に能登半島地震が発生し多くの方が被災されました。福島南ロータリークラブでは、理事会で被災されました方々に早急に義援金をお渡したい旨をお察して災害等支援特別基金規則第 2 章委員会を早急に立ち上げ第 2610 地区(石川県、富山県)ガバナ―事務所に 2 月 1 日付けで 50 万円を送金させて頂きました。少しでも早い復興を願うばかりです。皆様、ありがとうございました。



今月は平和構築と紛争予防月間です。今日、紛争、暴力、弾劾、人権侵害によって家を追われた人の数は 7,000 万人と言われその半数は子どもたちです。

今、世界中では紛争がおきています。最近ではウクライナ、パレスチナで多くの民間人が何万の人たちが犠牲になっておりその中には子ども、女性、老人の人々含まれています。テレビのニュースでは傷ついたり子どもたちを見ると胸が張り付くばかりです。

平和な環境をつくるロータリーとしては人道的組織として、平和はロータリーの使命の礎となるもので私たちは、地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

我々ロータリー会員は、奉仕プロジェクトや平和フェロー・奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の衝突、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組むために行動を起こしています。ロータリーは、新たな課題に応えるために平和構築へのコミットメントを高めています。ロータリーが未来にインパクトをもたすには何ができるか、持続可能な変化を目指すロータリーのビジョン声明をどのように実現できるか、より多くの人々が平和構築に参加できる方法を見つけることで、団結と幅広い参加による平和という概念に基づくアプローチを取っています。常にロータリーは、平和が可能となる環境を築いています。

そんな環境下の元で私たちは互いに助け合う精神で諸外国とお付き合いできることを願って会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◆米山奨学生授与(リン・インテイさん)



私は通訳の免許を取って機械では訳せない人の言葉で、人と人の距離を近くしたい。それと、日本の柔道をたくさん学びそれを台湾の選手に教え、いつか台湾の選手をオリンピックで優勝させたいと思っています。

お誕生日おめでとうございます!

2 月 5 日生 鈴木 光一 会員

2 月 11 日生 横山 りつ子 会員

◆誕生祝い(2月誕生者)



## ◆財団表彰 マルチプルポールハリスフェロー



マルチプル5 鈴木 洋子 会員

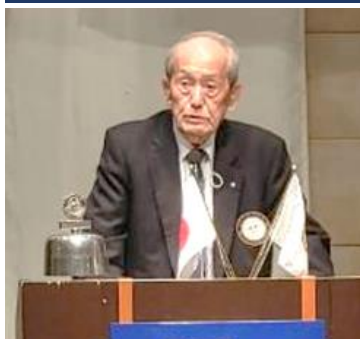


マルチプル1 菅野 良二 会員

<本日の昼食メニュー>



## ◆ロータリーの友の時間 大橋 廣治 委員



RC 情報教育委員会 大橋 廣治 委員より、ロータリーの友1月号と2月号の読みどころをご紹介します。

1月号には、株式会社ハードオフコーポレーション代表取締役会長の山本善政さんの「私にとっての四つのテスト」という記事についてご紹介いただきました。



ロータリーの4つのテストから学び、経営理念として、「1 社会のためになるか 2 お客様のためになるか 3 社員・スタッフのためになるか 4

会社のためになるか」を掲げています。元々は新品オーディオ専門店として出発し、バブルがはじけて売上が半分になったことをきっかけにリユースショップに方向転換しました。生き残るのは、単に強者や賢い者ではなく、しなやかに変化に対応できる者、真の私たちの競争相手は同業者ではなく「時代」であり、この21世紀の時代、世界の商店街である携帯電話、スマートフォンが競争相手です。

2月号には京都 RC の千玄室さんが、2023年の4月に100歳を迎えられた記事をご紹介します。千さんは「満100歳を迎えて」と題した講話で、戦争で生き残った自責の念を語りました。戦争を体験した方々は強いと思います。戦争で亡くなった友人に恥ずかしい生き方はできない、友人のためにもなんとかしなければならぬ、同志のためにも頑張らなければならないという思いでおられます。ロータリアンの大先輩方に我々は学ばなければならない。



ロータリーの友には学ぶべきことばかり書いてあります。ぜひ読んでいただきたい。

## ◆国際奉仕研修費の贈呈



安齋 常克 団長から、セブロータリークラブの研修訪問について報告がありました。セブロータリークラブを研修訪問し、有効クラブの調印をする予定です。

会員11名、家族5名で訪問します。研修費は有意義に使わせていただきます。



## ◆会場監督 SAA からのご案内

3月13日の第27回例会からエルティで例会が開催されます。例会場は、1階ロビー向かいの会場となりますが、エルティの都合で2階の会場になる場合もありますのでご注意ください。

(\*駐車場も各所ありますのでご確認ください)

